

		評価の観点				4	3	2	1	平均	昨年度	増減
基礎基本の定着と学力の向上	分かる進授業の推進	保護者	先生方は、わかりやすい授業に努めていると思いますか。	21	59	21	0	3.00	2.91	▲		
		生徒	先生方は、わかりやすい授業に努めていると思いますか。	44	50	6	0	3.39	3.66	▼		
		教職員	あなたは、わかりやすい授業に努めていますか。	57	43	0	0	3.57	2.86	▲		
	個学に応じた徹底家庭	保護者	学校は、お子さんに家庭学習への支援や助言をおこなっていると思いますか。	28	45	28	0	3.00	2.91	▲		
		生徒	先生方は、家庭学習への支援や助言を行っていると思いますか。	37	47	13	3	3.18	3.61	▼		
		教職員	学校は、生徒が家庭で学習に取り組めるように、支援や指導を行っていますか。	71	29	0	0	3.71	3.22	▲		
	個別指導の充実	保護者	先生方は、お子さんの適性や能力を理解し、必要に応じて、それを伸ばすよう個別に励ましや助言を行っていますか。	17	55	28	0	2.90	3.09	▼		
		生徒	先生方は、あなたの適正や能力を理解し、必要に応じて、それを伸ばすように励ましや助言を行っていますか。	30	41	22	8	2.92	3.44	▼		
		教職員	生徒の適正や能力の把握に努め、必要に応じて、それを伸ばすようにあなたは励ましや助言を行っていますか。	57	43	0	0	3.57	3.00	▲		
	読書活動の推進	保護者	学校は、子どもたちが自主的に読書活動を行うことができるように支援していると思いますか。	17	48	31	3	2.79	2.91	▼		
		生徒	学校は、あなたたちが自主的に読書活動を行うことができるように支援していると思いますか。	30	32	24	14	2.78	3.32	▼		
		教職員	学校は、子どもたちが自主的に読書活動を行うことができるように支援していると思いますか。	29	71	0	0	3.29	2.78	▲		

【意見等】

- ・ 平均点が低い。
- ・ 分かりにくい教科があると聞いている。
- ・ 先生の体調不良により、受検への影響が心配です。
- ・ 授業はそんな分かりやすすくない。授業が早く進むからいいというわけではなく、しっかり分かりやすい授業や話をしてほしい。
- ・ 進むのが早すぎてついていけない。

【考察】

- ・ 生徒の個別指導の項目で落ち込みがある。各個人の理解度に大きな差があることもあり、今後、授業の効果をあげてするためにも、一人一人に対応した工夫を今以上に行い、分かりやすい授業に努めていくことが大切である。
- ・ 家庭学習の取組や学習量について個人差があることから、小学校や家庭との連携をおこない、具体的な支援ができるように努めていきたい。
- ・ 読書推進を行いながら、読解力を高めていけるような取組を行う必要がある。

意見

- ・ 具体的な支援を考え方針を決めていく。
- ・ 保護者への啓発の方法を考え、実践していく。

学校運営協議会の評価

4 ● 3 ・ 2 ・ 1

			評価の観点				4	3	2	1	平均	昨年度	増減
元気でやすらぎのある安全な学校	道徳的 判断力 の 育成	保護者	学校は、道徳の授業やすべての学校教育活動を通して、道徳的判断力の育成に努めていると思いますか。	24	59	17	0	3.07	3.17	↓			
		生徒	学校は、道徳の授業やすべての学校教育活動を通して、道徳的判断力の育成に努めていると思いますか。	58	28	14	0	3.44	3.61	↓			
		教職員	学校は、道徳の授業やすべての学校教育活動を通して、道徳的判断力の育成に努めていると思いますか。	71	29	0	0	3.71	2.90	↑			
	元気 の 出 る 生 活 の 推 進 学 校	保護者	学校は、お子さんが元気の出るような学校行事を工夫したり、環境を整えたりしていると思いますか。	31	52	17	0	3.14	3.29	↓			
		生徒	学校は、元気の出るような学校行事を工夫したり、環境を整えたりしていると思いますか。	31	47	22	0	3.08	3.51	↓			
		教職員	学校は、生徒の元気が出るように、学校行事を工夫したり、環境を整えたりしていますか。	71	29	0	0	3.71	3.30	↑			
	人 権 感 覚 の 醸 成	保護者	学校は、差別やいじめなどは許されないということをお子さんに教えていると思いますか。	38	45	17	0	3.21	3.26	↓			
		生徒	学校は、差別やいじめは許されないという人権教育を行っていると思いますか。	49	32	16	3	3.27	3.68	↓			
		教職員	学校は、差別やいじめなどは許されないという環境をつくり、その指導を計画的に行っていますか。	71	29	0	0	3.71	3.10	↑			
	自 主 的 ・ 実 践 的 な 態 度 の 育 成	保護者	学校では、生徒の自主的・実践的な態度を育成するような活動ができていますか。	31	59	10	0	3.21	3.20	↑			
		生徒	学校では、あなたたちの自主的・実践的な態度を育成するような活動ができていますか。	44	39	14	3	3.25	3.54	↓			
		教職員	学校では、生徒の自主的・実践的な態度を育成するような活動ができていますか。	71	29	0	0	3.71	3.30	↑			
	生 徒 体 制 導 と サ ポ ー ト	保護者	先生方は、お子さんの相談事や悩み事などについて、じっくり聞く機会をもつようになっていますか。	17	52	28	3	2.83	3.00	↓			
		生徒	先生方は、相談事や悩み事があるときに、話をじっくり聞いてくれますか。	47	34	18	0	3.29	3.56	↓			
		教職員	あなたは、生徒の相談事や悩み事などについて、じっくり話を聞く機会をつくっていますか。	57	43	0	0	3.57	3.44	↑			
	礼 法 指 導 の 推 進 立 腰	保護者	学校は、お子さんにあいさつの仕方や礼儀、姿勢などについて、正しく実践できるように指導していると思いますか。	31	52	14	3	3.10	3.23	↓			
		生徒	学校は、あいさつや集会等での礼の仕方、授業の始めや終わりの立腰の指導をしっかりと行っていますか。	43	43	11	3	3.27	3.76	↓			
		教職員	学校は、生徒に礼の仕方や立腰の指導を行い、生徒が実践できるようにしていますか。	71	29	0	0	3.71	3.00	↑			

【意見等】

- ・ 迷惑をかけている生徒がいることを知り、先生にいわないのかと尋ねたところ、いっても無駄だからと返されたので、先生方とコミュニケーションがとれていないのかと感じた。
- ・ あいさつをしない子が見られることが多い。
- ・ 先生に相談しても解決してくれない。
- ・ 自分の含めてですが、人のことを考えて行動できる人が少なすぎると思います。環境についても生徒全員の環境を良くしようとする意識が低いのも原因だと思いましたが、汚いところが多すぎると思いました。

【考察】

- ・ 生徒の項目に落ち込みが見られる。それは、コロナ禍の中、様々な行事等がスリム化されたり、短縮されたりしたことで、満足感が得られられていないと思われる。人との接触や関わりが十分とはいえないことから、他者理解が十分とはいえない。また、人間関係に希薄になってしまう傾向がある。
- ・ コロナ禍の中、できる行事は注意を払いながら行うことができた。生徒が主体となりより達成感が味わえるようにしていきたい。
- ・ 一人一人の人間関係をしっかりと把握できるように、今後もアンテナを高くし、生徒理解に努めていけるようにしていきたい。また、相談がしやすい雰囲気をもつていきたい。

意見

- ・ 相談できる体制づくりをしっかりと行い、実践して行ってほしい。
- ・ アンケート後の教育相談をしっかりと入れ、相談内容や問題をなくすための方法をとっているの、今後も継続して行ってほしい。

			評価の観点					4	3	2	1	平均	昨年度	増減
自己の体力向上と健康管理のできる生徒の育成	基本確立な生活習慣	保護者	お子さんは、早寝・早起き・朝ごはん・整理整頓ができていますか。	14	38	34	14	2.52	2.69	↓				
		生徒	あなたは、早寝・早起き・朝ごはん・整理整頓ができていますか。	39	42	17	3	3.17	3.32	↓				
		教職員	学校は、早寝・早起き・朝ごはん・整理整頓の大切さを教え、実践できるようにしていますか。	86	14	0	0	3.86	3.10	↑				
	め体力の工夫と実践	保護者	学校は、お子さんの健康維持や体力向上のために、積極的に運動をしたり、体を動かしたりする機会をもつようにはしていますか。	34	45	17	3	3.10	3.23	↓				
		生徒	学校は、あなたたちの健康維持や体力向上のために、積極的に運動をしたり、体を動かしたりする指導を行っていますか。	54	41	5	0	3.49	3.54	↓				
		教職員	学校は、生徒の健康維持や体力向上のために、積極的に運動をしたり、体を動かしたりする取組をしていますか。	57	43	0	0	3.57	3.40	↑				
	健康管理に成能関与する育自	保護者	学校は、避難訓練、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症予防を通して、お子さんに危険予知・回避の重要性を学ばせ、健康に関する自己管理の大切さを指導していると思いますか。	55	41	3	0	3.52	3.40	↑				
		生徒	学校は、避難訓練や感染症予防を通して、あなたたちに「危険予知・回避の重要性」や「健康に関する自己管理の大切さ」を指導していると思いますか。	56	42	3	0	3.53	3.63	↓				
		教職員	学校は、避難訓練、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症予防を通して、生徒に危険予知・回避の重要性を学ばせ、健康に関する自己管理の大切さを指導していると思いますか。	86	14	0	0	3.86	3.50	↑				
	危機管理の徹底	保護者	学校は、避難訓練や安全点検を計画的に実施し、安心・安全な場所になっていると思いますか。	38	59	3	0	3.34	3.57	↓				
		生徒	学校は、避難訓練や安全点検を計画的に実施し、安心・安全な場所になっていると思いますか。	53	39	8	0	3.45	3.59	↓				
		教職員	学校は、避難訓練や安全点検を計画的に実施し、安心・安全な場所になっていると思いますか。	100	0	0	0	4.00	3.80	↑				

【意見等】

- ・ 危ないところがある。
- ・ 自分的に、整理整頓ができていないことがあるので気をつけていきたい思いました。安全面に関しては、しっかりとされていると思います。

【考察】

- ・ 基本的な生活習慣について、家庭との連携を行い、より良い方向になるように、また、同じ方向に向かえるように、家庭への呼びかけを様々なチャンスをつまえて行っていく必要があることから、啓発を行っていきたい。また、機会や時期をみて講演会等も実施し、より深く考えられる工夫を行っていきたい。
- ・ 「命の尊さ」や健康管理の大切さについて、より一層の意識の向上が図られるように今後も取り組んでいきたい。
- ・ 健康維持や体力の向上のための取組については、今後も保護者・地域への理解が深まるように努め定着を図っていきたい。

意見

- ・ 通学路を含め、危険箇所の見回ってみることも大切であることから、点検をしていく必要がある。
- ・ 基本的な生活習慣についての呼びかけをしてほしい。

学校運営協議会の評価

4 ● 3 ・ 2 ・ 1

			評価の観点				4	3	2	1	平均	昨年度	増減
ふるさとに関する学習と体験学習の推進	キャリア教育の充実	保護者	学校は、計画的に進路学習を行い、家庭でお子さんと進路について真剣に考える機会がもてるように、進路情報を提供していると思いますか。	31	55	14	0	3.17	3.09	▲			
		生徒	学校は、計画的に進路学習を行い、あなたたちが進路について真剣に考える機会がもてるように、進路情報を提供していると思いますか。	44	42	14	0	3.31	3.66	▼			
		教職員	学校は、計画的に進路学習を行い、生徒が進路について真剣に考える機会がもてるように、進路に関する情報を提供していますか。	71	29	0	0	3.71	3.20	▲			
	学校運営協議会の充実	保護者	学校運営協議会や地域の方々が学校の教育活動を支援していただいていることを知っていますか。	45	45	10	0	3.34	3.74	▼			
		生徒	学校運営協議会や地域の方々が学校の教育活動を支援していただいていることを知っていますか。	54	20	20	6	3.23	3.27	▼			
		教職員	学校運営協議会や地域の方々が学校の教育活動を支援していただいていることを知っていますか。	86	14	0	0	3.86	4.00	▼			
	情報の発信と地域人材の活用	保護者	学校は、学校の様子を家庭や地域に伝え、地域人材・地域素材の活用に努めていると思いますか。	31	55	14	0	3.17	3.37	▼			
		生徒	学校は、学校の様子を家庭や地域に伝え、地域人材・地域素材の活用に努めていると思いますか。	31	53	17	0	3.14	3.63	▼			
		教職員	学校は、学校の様子を家庭や地域に伝え、地域人材・地域素材の活用に努めていると思いますか。	57	43	0	0	3.57	3.30	▲			
	有水小・高城高校との連携	保護者	中学校は、有水小学校や高城高等学校と協力して、生徒の教育の推進を行っていると思いますか。	38	45	14	3	3.17	3.17	▲			
		生徒	中学校は、有水小学校や高城高等学校と協力して、生徒の教育の推進を行っていると思いますか。	34	46	14	6	3.09	3.44	▼			
		教職員	中学校は、有水小学校や高城高等学校と協力して、生徒の教育の推進を行っていると思いますか。	43	57	0	0	3.43	2.90	▲			
	地域の伝統芸能の継承	保護者	学校は、地域の伝統芸能(棒花体操など)の継承に力を入れていると思いますか。	34	45	17	3	3.10	3.37	▼			
		生徒	学校は、地域の伝統芸能(棒花体操など)の継承に力を入れていると思いますか。	50	34	16	0	3.34	3.50	▼			
		教職員	学校は、地域の伝統芸能(棒花体操など)の継承に力を入れていると思いますか。	29	71	0	0	3.29	2.80	▲			

【意見等】

- ・ ホームページにおいて学校の様子が機会を捉えて発信されている。学校便りは月1回発行している。
- ・ 面接の練習を学校運営協議会委員の人たちや先生方に協力して頂けた。
- ・ 小学校との連携のシステムは整備されている。(YuYuランドディ、乗り入れ授業など)
- ・ 伝統芸能をあまり行っていない。
- ・ 伝統を受け継ぐに関しては、力を入れていると思います。

【考察】

- ・ コロナ禍の中、職場体験等が行えない状況である、しかし、出来る範囲でキャリア教育を充実させ、職業人の話を聞く会など生徒が自分の将来についてしっかり考えられるような取組を行ってきた。今後もできることをみつけ、工夫・改善を行いながら、キャリア教育の推進を図っていききたい。
- ・ 学校のホームページや学校だより等で情報提供を積極的に行っている。今後も、学校から情報をしっかり発信していきたい。
- ・ 学校運営協議会との連携を図り、地域人材の活用をより一層図っていききたい。
- ・ 伝統芸能の継承については、地域の方々と、中学生が果たせる役割等について考えを聞き、それが果たせるのか検討し、活動を行っていききたい。
- ・ 幼小中が連携した教育の推進に対して、生徒・保護者の意識も高く、地域を含んだ活動も定着している。
- ・ コロナの状況もあり、高城高校との連携については、今年度の学校経営ビジョンからは削除した。しかし、今後連携を模索していく必要は感じている。

意見

- ・ コロナ禍の中でやれることをしっかり継続して行ってほしい。
- ・ 評価の観点に関する問いかけを検討し、改善していく必要がある。(問いかけがよくなかった。)

			評価の観点				4	3	2	1	平均	昨年度	増減
食に関する教育の推進	食に関する推進指導	保護者	学校は、朝食をとることやバランスの良い食事の大切さを、いろいろな機会を通して指導していると思いますか。	41	52	7	0	3.34	3.34	▲			
		生徒	学校は、朝食をとることやバランスの良い食事の大切さを、いろいろな機会を通して指導していると思いますか。	58	36	6	0	3.53	3.68	▼			
		教職員	学校は、朝食をとることやバランスの良い食事の大切さを、いろいろな機会を通して指導していると思いますか。	100	0	0	0	4.00	3.60	▲			
	「弁当の日」の実施	保護者	「弁当の日」の取組は、食の大切さを理解する取組に役立っていると思いますか。	45	38	17	0	3.28	3.26	▲			
		生徒	「弁当の日」の取組は、食の大切さを理解する取組に役立っていると思いますか。	58	24	13	5	3.34	3.66	▼			
		教職員	「弁当の日」の取組を通して、食に関する指導の充実ができていますか。	100	0	0	0	4.00	3.60	▲			

【意見等】

- ・ 栄養バランスをしっかりとっている。
- ・ バランスがとれた食事に関しては、とても多くの機会があって良いと思いました。
- ・ 「弁当の日」は、食の大切さを学ぶなど、母の偉大さも学ぶことができたと思いました。

【考察】

- ・ 家庭科の授業と連携し、行っている「弁当の日」の取組が定着している。その成果も年々上がってきている。生徒・保護者ともに食の大切さを毎年感じている。
- ・ 「食の大切さ」について今後も機会をとらえて啓発等を積極的に行い、家庭との連携を図っていきたい。また、引き続き健康教育に関しても今年度同様継続していきたい。

意見

- ・ 「弁当の日」の取組では、弁当箱を洗うところまでの活動になるとよい。
- ・ 食の有り難さを知る機会をとらえて、今後も活動を積極的に行ってほしい。

学校運営協議会の評価

④ ・ 3 ・ 2 ・ 1

その他

学校教育をより良くするためのアイデアやご意見、提案等ありましたら、お書きください。

- ・ 靴下が白いため漂白剤を使っていますが、見た目が白くなりません。絶対に白じゃなければならないのですか？黒、グレーなど検討して頂きたい。
- ・ いじめをやめさせる。
- ・ もし先生の体調が悪いときは無理をせずに休んだ方がいいと思います。自分の命が一番大事だからです。
- ・ 昼休みなどに図書室を使おうとしてもなかなかあいておらず利用できないためもっと読書がしやすい環境を作ってほしい。

意見

- ・ 家庭教育学級を利用して、学習等に関する講演を行い啓発を図ってほしい。
- ・ 個別指導の大切さを考え、個人の評価等も考えて教育活動を行ってほしい。